

## 絵画鑑賞の方法

今日の1校時に、美術の先生の研究授業がありました。私を含め数名が参観をしました。そもそも、私は美術が苦手ですし、正直あまり好きではありませんでした。絵を描くことは苦手ですし、美術作品を観ても、良さがなかなか分かりません。さすがに有名絵画はいくつか知っていますが、ただ知っているという程度です。

そのような私ですが、今日の美術の授業を見て、「美術作品の鑑賞は面白い！ 奥が深い！」と思いました。まずは今日の美術の授業で観た3枚の絵を紹介します。



どれもなんとも不思議な絵ですが、教科書に載っているものです。この絵を観て鑑賞をしましたが、子ども達の活動は以下のように行われました。

- ① 観察：何が描かれている？ 色や形、構図は？
- ② 予想：時間、季節、音、匂い、もし自分がここにいたら？作者の気持ちは？
- ③ 感想：絵の中に入り込んだ気持ちで、登場人物の気持ちやストーリーを想像してみよう

今まで私が出会った美術の先生は、このような活動はしませんでした。絵を観て感想を書きなさい、というようなストレートな授業でした。しかし今日の美術の授業では、段階を踏んで絵を分析しています。そうすることで、美術が苦手な生徒や何をしたいのか分からない生徒も、とりあえず少しずつ活動をすることができます。そして、次第に絵にのめりこんでいき、気づいたら自分なりの想像をして、絵を楽しむことができます。

とてもいいな、と思える授業でした。なんなら私でも美術館に行ってみたい、と思うようになりました。

これから芸術に触れ、感性を磨いてみたいと思います。



各自のタブレットを使い、拡大して絵の良さを探していました。どの生徒も発想豊かにストーリーをつくり出していました！